

令和6年度大阪市データ活用方針実行支援（調査・検討）業務委託に係る
公募型プロポーザル方式による選定結果について

1 案件名称

令和6年度大阪市データ活用方針実行支援（調査・検討）業務委託
契約期間 契約締結日から令和7年3月31日まで

2 選定した委託予定事業者

EY 新日本有限責任監査法人 本店

3 公募期間

令和6年8月8日から令和6年9月2日まで

4 学識経験者等の意見を聴取する選定委員による審査の結果

(1) 選定委員名簿（敬称略）

委員氏名	役職等
東 健二郎	Code for OSAKA 副代表理事
松崎 太亮	神戸国際大学 副学長（経済学部教授）
榊原 和穂	和輝法律事務所 弁護士

(2) 選定会議の開催日

第1回 令和6年7月22日（審査方法及び審査基準に関する書類審査）

第2回 令和6年9月17日（提案書審査）

(3) 審査基準

評価項目	審査内容	項目点	加重	評価点
企画提案書全体	本業務の意図、目的及び趣旨を十分に理解した企画提案となっているか。	5	3	15
	本業務全体の実施方針や実施手順に妥当性はあるか。	5	2	10
業務実施体制	業務実施体制について具体的かつ明確に記述されており、かつ、業務を適切に実施するために必要な経験等を有するスタッフ配置体制が確保されているか。	5	2	10
	過去に同種又は類似する事例に取り組んだ実績があるか。また、業務責任者（管理責任者）は実績として上げた業務において中心的に参画したかどうか。	5	2	10
	積算根拠及び業務遂行のための工程の妥当性が確保されているか。	5	2	10
要件及び業務内容に関する提案	【データ活用環境】 ①組織横断的に活用すべきデータの特徴・性質の調査	5	3	15

評価項目	審査内容	項目点	加重	評価点
	<ul style="list-style-type: none"> ・事業課題に応じて円滑かつ柔軟な対応も可能な基本的な実施方針、体制、スケジュール、手法が提案されているか。 ・公正・中立な立場から住民の利益を追求する自治体におけるデータ活用のあるべき姿を念頭に、広く活用可能なデータの特徴・性質の把握が見込まれる調査の考え方もしくは手法が具体的に提案されているか。 			
	<p>【データ活用環境】</p> <p>②データ活用環境の市場調査</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業課題に応じて円滑かつ柔軟な対応も可能な基本的な実施方針、体制、スケジュール、手法が提案されているか。 ・上記データ活用環境①で調査する多様なデータの取り扱いや、下記ルール・推進体制①、自治体特有のNW等の観点も踏まえ、かつ公正、中立な調査の考え方もしくは手法が具体的に提案されているか。 	5	3	15
	<p>【ルール・推進体制】</p> <p>①組織横断的なデータ活用ルールに関する調査・検討</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業課題に応じて円滑かつ柔軟な対応も可能な基本的な実施方針、体制、スケジュール、手法が提案されているか。 ・個人情報保護等、実施にあたって必要な観点が具体的に提案されているか。 	5	3	15
合計点				100

(4) 審査を行った事業者（参加申請順）

KPMG コンサルティング株式会社
 有限責任監査法人トーマツ 大阪事務所
 株式会社クニエ
 EY 新日本有限責任監査法人 本店
 全4者

(5) 審査の結果（選定委員の評価点の合計点）（合計点の高い順）

各選定委員の採点を事務局において集計し、順位付けを行った。
 なお、合計点の高い順から①、②と表記している。

評価項目	①	②	③	④
企画提案書全体	62	62	48	42
業務実施体制	78	74	70	48
要件及び業務内容に関する提案	108	108	87	78
合計点	248	244	205	168